

地上デジタル放送開始に合わせて調光システムをリニューアル。
制作スタジオにネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」を採用いただきました。

福島中央テレビ

リニューアル

調光システム納入レポート 〈スタジオ〉

●ネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」 ●スタジオ照明器具



■概要
 施主 / 福島中央テレビ 様
 名称 / 福島中央テレビ Kスタジオ
 所在地 / 福島県郡山市
 スタジオ照明設備工事 /
 緑屋電気株式会社 様・
 松下電工エンジニアリング
 竣工 / 2006年5月

■スタジオ施設概要
 制作スタジオ (Kスタ) 248㎡

■納入機器
 ネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」
 スタジオ照明器具

福島県で「中テレ」として親しまれている福島中央テレビでは、2006年6月のデジタル放送開始に合わせ放送システムのリニューアルが行われました。制作スタジオの調光システムにおいても、これからの番組制作ニーズへの対応が求められるなか、松下電工ではネットワークPCによるスマートでスピーディな仕組み操作が可能なネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」をご提案。多種多様な番組の照明演出を考慮したTVスタジオ独自の再生機能や操作性能、また、スタジオ間の双方直通信など将来のネットワーク制御を見据えた機能など、これからのスタジオニーズにマッチした照明システムとして採用いただきました。

多種多様な番組演出に新発想機能と操作環境で応える ネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」



番組演出のための再生機能が充実

- 2つの固定シーンの繰り返し再生 (リピート) や、あらかじめ設定したフェード時間による自動シーンチェンジ、瞬時のカットチェンジが可能。

サブマスタが進化した「Σフェーダ」搭載

- サブマスタシーンの再生はもちろん、チェイス再生、チャンネルマスタ再生など、フレキシブルに使用できる「Σフェーダ」を搭載。

ネットワークPC操作で「パッチ」「レベル設定」

- マウスによるクリック&ドラッグでスマートでスピーディな仕組み操作を実現。(オフラインとしても使用可能)

カーソルキー&ジョグダイヤルの簡単操作

- パッチからレベル設定・記憶まで、すべてをシンプルに操作できる新しい機能性。

●制作スタジオ (Kスタジオ)

■ネットワーク調光操作卓「ライトミキサーΣ」基本仕様

制御回路数	1024回路 (DMX512出力コネクタ×2)
制御チャンネル数	1024チャンネル
調光制御番号	DMX512 (USITT1990)
プリセットフェーダ数	80本
Σフェーダ (サブマスタフェーダ)	10本×50ページ / 場面
記憶シーン数	1000シーン以上 / 場面
エフェクト	100ステップ / 00 / ターン (最大1000ステップ) / 場面
エフェクト同時再生	最大5エフェクト
パッチング	1000場面以上 + 1:1 / パッチ
ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX自動切替
外部記憶デバイス	3.5型フロッピーディスク
モニタ表示	ネットワークPCによりUSBメモリ・SDカードも可能
ライティングリモコン	15型TFTカラー液晶ディスプレイ PDA型ワイヤレス操作器

■付属ネットワークPC基本仕様

OS	Windows XP Professional
CPU	インテル Pentium M プロセッサ低電圧版
ディスプレイ	14.1型TFTカラー液晶
メモリ標準	512MB
ハードディスク	60GB
搭載ドライブ	スーパーマルチドライブ内蔵
LAN	100BASE-TX / 10BASE-T

